

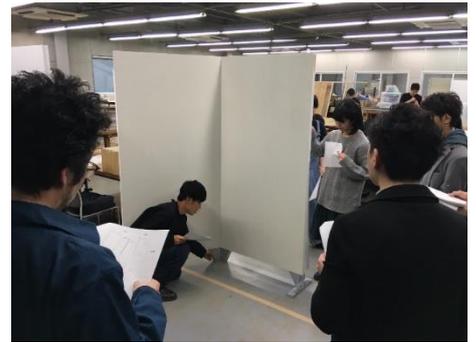


大阪国際空港がアートギャラリーに！ 関西の大学との産学協働プロジェクト「おおぞら展」を初開催 4/1（月）～5/6日（月）学生によるアート作品を約85点展示

関西エアポート株式会社は、2018年より開催している大阪国際空港（伊丹空港）内に様々なアート作品を展示する『大阪国際空港アートプロジェクト』の一環として、美術系学科を有する関西の大学と行う産学協働プロジェクト「第一回 おおぞら展」を4月1日（月）から5月6日（月）まで開催します。

「おおぞら展」は、現在進行中のターミナル改修プロジェクトがグランドオープンを迎える2020年夏までの期間、合計3回に渡り、アーティストやデザイナーを志す大学生に日頃の創作の成果を披露していただき、地域の方々との共生をめざす展覧会です。

記念すべき第1回目の今回は、「空港」をテーマに、大阪芸術大学、近畿大学、京都市立芸術大学、京都精華大学、神戸芸術工科大学（50音順）に在籍する学生約50人が制作したアート作品を約85点展示します。日本画や版画、テキスタイルをはじめ、デジタルサイネージを活用した映像作品や什器など、様々なジャンルのアートが大阪国際空港内に一堂に会します。



作品制作の様子

学生たちの作品を通じて見えてくる新たな空港の姿を、ぜひお楽しみください。



展示予定の作品（一部）

●「おおぞら展」開催にあたってのコメント

<関西エアポート>

「関西の地に学び、アートの将来を担う学生の皆様の作品を大阪国際空港に展示していただけることは、地域に愛される空港を目指す私どもにとって大変喜ばしく、感謝しております。この展示会のために準備いただいた参加大学の皆様に心から御礼申し上げますとともに、若さあふれる皆様をこれからも応援してまいります。」(関西エアポート株式会社 執行役員 小泉恵次)

<参加大学代表>

「空港という社会に開かれた場所で、本学に在籍する学生らが作品展示できることを、指導教官として非常に嬉しく思います。本学からは、表現の入り口に立つ18名が、目下空港という場所で日々繰り広げられるドラマをテーマに作品を制作しています。空港に対するさまざまなイメージがさまざまな形で立ち上がる様子をみながら、指導する我々も熱いものを感じている次第です。皆様にもそれら作品を楽しんでいただけるのを心より楽しみにしています。」(大阪芸術大学 客員准教授 中川佳宣氏)

<参加学生代表>

「この度、大阪国際空港「おおぞら展」にて作品展示の機会を頂戴しました。パブリックスペースでの展示ならではの鑑賞様式を活かし、利用者様の旅のいとまを、私どもの作品で彩ることができましたら幸いです。皆さまどうぞ御高覧ください。」(京都精華大学大学院 芸術研究科 博士前期課程 石黒玄季さん)

●「おおぞら展」開催概要

タイトル：大阪国際空港アートプロジェクト

第一回 おおぞら展（大阪国際空港学生展覧会）

会期：2019年4月1日（月）～5月6日（月）

開催時間：5時30分～22時00分

ただし ACTUS 店内の展示は 11時00分～19時30分

入場料：無料

開催場所：大阪国際空港内

南ターミナル 1F チェックインロビー

北ターミナル 1F 団体ロビー前

中央ブロック 3F 北側・南側 デジタルサイネージ

南ターミナル・中央ブロック 4F ACTUS

参加大学：大阪芸術大学、近畿大学、京都市立芸術大学、京都精華大学、神戸芸術工科大学（50音順）

主催：関西エアポート株式会社

協力：株式会社 ACTUS

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社

企画・管理部 広報・ブランディングチーム

Tel：072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports (ヴァンシ・エアポート) を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港 (KIX) および大阪国際空港 (ITAMI) の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港 (KOBE) の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社 (関西国際空港および大阪国際空港の運営)

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号 (登記上)	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO エマヌエル・ムノント		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社 (神戸空港の運営)

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO エマヌエル・ムノント		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界38カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、44空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するフランス、ポルトガル (リスボンのハブ空港含む)、イギリス、スウェーデン、カンボジア、日本、アメリカ合衆国、ドミニカ共和国、コスタリカ、チリ、そしてブラジルの空港には、合計で250社を超える航空会社が就航し、2017年の旅客者数は1億8,000万人にのびます。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとして、1万2,000人のスタッフの専門知識と経験を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして既存空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設を行っています。

2017年の連結売上高は14億ユーロ、グループ全体の売上高は32億ユーロ (関連会社含む) に達しました。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構